

ICD10病名データを利用した周産期疾患名の登録に関する研究

(分担研究：ハイリスク児出生の実態把握と追跡管理に関する研究)

研究協力者：後藤彰子¹⁾、猪谷泰史¹⁾、北島博之²⁾、加部一彦³⁾、沢田 健⁴⁾

要約：医療の標準化が進むなかで、診療録の標準化と電子カルテノ利用が検討されている。現在周産期・新生児の領域で、コンピュータでのデータベース作成に利用できる臨床実用的な疾病名コードはない。そこで、疾病名コードとして、1990年WHOで作成したICD10疾病コードを採用し、周産期疾患のコード化を試みた。平成7年度は、病名コード導入に向けてのICDコードの利用の手引きを作成した。平成8年度は、ICDデータベース普及に向けての基礎検討として、わが国の主要新生児施設における患者情報管理を目的としたパソコンデータベースの利用状況を調査した。調査の結果は、患者情報管理において、データベースの利用率は高いが、病名コードの利用率は低いことが分かった。利用率の低い理由は病名コードが共通化していないことが挙げられた。そこで本年度は、ICD10の病名コードをベースに病名を共通化することで、利用度の向上を図った。さらに、本年度は、ICD10コードとICD9準拠のBPAコード（英国小児科学会疾病分類コードで、日本の主要新生児施設で利用されている）の自動変換能を検討した。疾患名が標準化されれば、医療情報の共有化が進み、全国の医療機関、保健所や行政機関ではそれをもとに疫学調査、行政施策への反映、治療法の標準化などその応用範囲は広い。しかし、日本語と英語の違い、産科領域と新生児領域での慣用病名の違いなど現時点では疾患名の統一に多くの問題点があるので、疾患名そのものより共通された病名コードを用いる方が現実的である。

見出し語：周産期疾患、ICD10コード、データベース、疾病名コード、疾患名登録

1、研究方法：

1) 新生児領域における病名コードの利用：病名コード入力の省力化を目的として、新生児の臨床で使用されていると考えられる様々な病名とICD病名コードを一対一に対応させた「ICD10病名→コード自動変換用」データベ

スを作成した。データベース項目は、「病名」、「病名コード」以外は「作成日」、「独自コード」と少ない。英語、日本語による様々な病名や略語を追加したため、レコード数は6,096件と4倍に増加した。病名の一部を表1-5にしめす。

1) 神奈川県立こども医療センター

2) 大阪府立母子保健総合医療センター

3) 愛育病院 4) 東邦大学佐倉病院

2) BPA9コードからICD10コードへの変換:

従来新生児領域では、主立った新生児施設(新生児連絡会)でICD9準拠のBPA(British Pediatric Association)9コードが利用されてきたが、その普及率はまだ低い。

世界共通の病名コードであるICD10コードが発表され、周産期領域のコードも大幅に増加した。従来登録したBPA9情報を生かせるようICD10対応表を作成した。患者情報データベースはマッキントッシュ版データベースのファイルメーカーProを使用して構築した。病名コードデータベースのICD10データベースVer2.2も同様にファイルメーカーProで作成した。今回の検討では、患者情報データベースのBPA9コードに基づいて、ICD10データベースよりルックアップ機能を用いて対応するICD10コードを自動参照した。

2 結果及び考察:

1) 「ICD10病名→コード自動変換用」データベースの自動変換効率を検証するためファイルメーカーProで作成した当施設の患者データベース上の5年間に入院した患者の病名に対して、

「ICD10病名→コード自動変換用」データベースより病名コードを自動参照させた。患者データベースに主治医により自由に入力された全病名8418件のうち6814件(81%)でICD10病名コードへの自動変換が可能であった。自動変換出来なかった病名は、「.. の疑い」、「左 ..」、「.. I型」など語頭、語尾に説明がついている場合が多かった。これらについては、入力時工夫により自動変換率を向上させることは可能である。また、ワープロの漢字変換の間違い、英語の綴り間違いも自動変換出来ないので入力時に注意がい

る。

病名入力の正確度を増すことにも役立つと思われる。結論として、約8割の病名コードが自動入力されれば、病名コード省力化につながり、病名コードノ利用度も向上出来ると考えられる。

また、病名の統一化に関しても、全国的に病名、病名コードを収集することで、実際汎用されている病名の調査が可能である。

2) BPA9コードが入力されたのべ病名数は、3349件であった。BPA9コードからICD10コードへ自動変換された数は3325件(96.6%)病名の検討により、マニュアルにてコード変換できたのは113件(3.4%)であった。自動変換出来なかった理由は、BPA9コードとICD10コードの分類の違いによるもの、BPA9コードが対応するICD10コードより細分類されているもの、先天異常や周産期の原因以外の疾患で新生児領域で病名の利用度が少ないもの、独自に作成したBPA9コードによるものなどであった。(表6、7)

表8、9にこれらの分類の違いの例を示した。

我々の作成したICD10データベースのBPA9コードからICD10コードへの自動変換能は、BPA9コード体系とICD10コード体系の違いから完璧な一対一の対応とは言い難いが、ほぼ満足できるレベルと考えられる。今回で得られた問題点につき修正を加えることにより、これまでのBPA9コードによる患者病名情報を生かしながら、今後さらに新生児患者情報データベースにおけるICD10コードの利用を促進していきたい。

表1 「ICD10病名→コード自動変換用」データベースの病名一覧の例示

P220	2次性RDS	P236	<u>Congenital pneumonia due to other bacterial agents</u>
P220	Hyaline membrane disease	P236	congenital Streptococcal pneumonia
P220	RDS	P236	先天性A群溶連菌肺炎
P220	RDS(2次性)	P236	先天性インフルエンザ菌肺炎
P220	RDS(二次性)	P236	先天性マイコプラズマ肺炎
P220	Respiratory distress syndrome	P236	先天性レンサ球菌肺炎
P220	呼吸窮迫症候群	P236	先天性肺炎(A群溶連菌)
<u>P220</u>	<u>新生児呼吸窮迫症候群</u>	P236	先天性肺炎(H.influenzae)
P220	二次性RDS	<u>P236</u>	<u>その他の細菌による先天性肺炎</u>
P220	肺硝子膜症	P236	先天性肺炎桿菌肺炎
P221	Transient tachypnea of newborn	P238	Congenital pneumonia due to other organisms
P221	TRDN	<u>P238</u>	<u>その他の病原体による先天性肺炎</u>
P221	TTN	P239	Congenital pneumonia
P221	TTNB	P239	Congenital pneumonia, unspecified
P221	wet lung	P239	neonatal pneumonia
P221	一過性多呼吸	P239	新生児肺炎
P221	新生児一過性多呼吸	P239	先天性肺炎
<u>P221</u>	<u>新生児一過性頻呼吸</u>	<u>P239</u>	<u>先天性肺炎, 詳細不明</u>
P229	respiratory distress	P239	先天肺炎
P229	respiratory distress of newborn, unspecified	P240	MAS
P229	呼吸障害	P240	Neonatal aspiration of meconium
<u>P229</u>	<u>新生児の呼吸窮<促>迫, 詳細不明</u>	<u>P240</u>	<u>新生児の胎便吸引</u>
P230	Congenital pneumonia due to viral agent	P240	胎便吸引症候群
P230	Congenital viral pneumonia	P241	Aspiration of liquor(amnii)
<u>P230</u>	<u>ウイルスによる先天性肺炎</u>	P241	Neonatal aspiration of amniotic fluid and mucus
P230	先天性ウイルス性肺炎	<u>P241</u>	<u>新生児の羊水および粘液の吸引</u>
P230	先天性ウイルス肺炎	P241	羊水吸引症候群
P231	Congenital Chlamydial pneumonia	P242	blood aspiration syndrome
P231	Congenital pneumonia due to Chlamydia	P242	Neonatal aspiration of blood
<u>P231</u>	<u>クラミジアによる先天性肺炎</u>	P242	血液吸引症候群
P231	クラミジア肺炎	<u>P242</u>	<u>新生児の血液吸引</u>
P231	先天性クラミジア肺炎	P243	aspiration pneumonia
P232	Congenital pneumonia due to staphylococcus	P243	Neonatal aspiration of milk and regurgitated food
P232	先天性MRSA肺炎	<u>P243</u>	<u>新生児の乳汁および吐出食物の吸引</u>
P232	先天性ブドウ球菌肺炎	P248	Other neonatal aspiration syndromes
P232	先天性ブ菌肺炎	<u>P248</u>	<u>その他の新生児吸引症候群</u>
<u>P232</u>	<u>ブドウ球菌による先天性肺炎</u>	P249	Neonatal aspiration pneumonia
P233	congenital GBS pneumonia	P249	Neonatal aspiration syndrome, unspecified
P233	Congenital pneumonia due to streptococcus, group B	P249	吸引性肺炎
P233	GBS pneumonia	P249	誤嚥性肺炎
P233	GBS肺炎	<u>P249</u>	<u>新生児吸引症候群, 詳細不明</u>
P233	先天性GBS肺炎	P249	新生児吸引性肺炎
<u>P233</u>	<u>B群レンサ球菌による先天性肺炎</u>	P249	新生児嚥下性肺炎
P233	先天性肺炎(GBS)	P249	嚥下性肺炎
P234	Congenital E coli pneumonia	P250	Interstitial emphysema originating in the perinatal
P234	Congenital pneumonia due to Escherichia coli	period	
P234	先天性大腸菌肺炎	P250	PIE
P234	先天性肺炎(大腸菌)	P250	pulmonary interstitial emphysema
<u>P234</u>	<u>大腸菌による先天性肺炎</u>	P250	間質性肺気腫
P235	Congenital pneumonia due to Pseudomonas	<u>P250</u>	<u>周産期に発生した間質性気腫</u>
P235	Congenital Pseudomonas pneumonia	P251	Pneumothorax
P235	先天性肺炎(緑膿菌)	P251	Pneumothorax originating in the perinatal period
<u>P235</u>	<u>緑膿菌による先天性肺炎</u>	P251	気胸
P235	先天性緑膿菌肺炎	<u>P251</u>	<u>周産期に発生した気胸</u>
P236	congenital Haemophilus influenzae pneumonia	P251	特発性気胸
P236	congenital Klebsiella pneumoniae pneumonia	P252	Pneumomediastinum
P236	congenital Mycoplasma pneumonia	P252	Pneumomediastinum originating in the perinatal period

下線は厚生省翻訳の日本語版による病名

表 2

P252	気縦隔	P279	CLD
P252	後縦隔気腫	P279	Unspecified chronic respiratory disease originating in the perinatal period
<u>P252</u>	<u>周産期に発生した気縦隔症</u>	<u>P279</u>	<u>周産期に発生した詳細不明の慢性呼吸器疾患</u>
P252	縦隔気腫	P279	新生児慢性肺疾患
P252	前縦隔気腫	P279	慢性肺疾患
P253	Pneumopericardium	P280	Primary atelectasis of newborn
P253	Pneumopericardium originating in the perinatal period	P280	Primary failure to expand terminal respiratory units
<u>P253</u>	<u>周産期に発生した気心膜 (症)</u>	P280	Pulmonary hypoplasia associated with short gestation
P253	心嚢気腫	P280	Pulmonary immaturity
P258	air embolism	P280	原発性終末気道拡張不全
P258	Other conditions related to interstitial emphysema originating in the perinatal period	<u>P280</u>	<u>新生児原発性無気肺</u>
P258	pneumoperitoneum	P280	妊娠期間短縮に関連した肺低形成
P258	subcutaneous emphysema	P280	未熟肺
P258	気腹	P281	Atelectasis
P258	空気塞栓	P281	Other and unspecified atelectasis of newborn
P258	空気塞栓症	<u>P281</u>	<u>その他および詳細不明の新生児無気肺</u>
<u>P258</u>	<u>周産期に発生した間質性気腫に関連するその他の病態</u>	P281	無気肺
P258	皮下気腫	P282	acrocyanosis
P260	Tracheobronchial haemorrhage originating in the perinatal period	P282	Cyanotic attack
P260	気管気管出血	P282	Cyanotic attacks of newborn
<u>P260</u>	<u>周産期に発生した気管気管出血</u>	P282	チアノーゼ
P261	Hemorrhagic lung edema	P282	チアノーゼ発作
P261	Massive pulmonary haemorrhage originating in the perinatal period	<u>P282</u>	<u>新生児のチアノーゼ発作</u>
P261	Massive pulmonary hemorrhage	P283	Primary sleep apnea of newborn
<u>P261</u>	<u>周産期に発生した大量肺出血</u>	P283	Sleep apnea of newborn
P261	出血性肺浮腫	<u>P283</u>	<u>新生児原発性睡眠時無呼吸</u>
P261	大量肺出血	P283	新生児睡眠時無呼吸
P268	Other pulmonary haemorrhages originating in the perinatal period	P284	apnea
<u>P268</u>	<u>周産期に発生したその他の肺出血</u>	P284	apnea of prematurity
P269	pulmonary hemorrhage	P284	Other apnoea of newborn
P269	Unspecified pulmonary haemorrhage originating in the perinatal period	P284	persistent apnea
<u>P269</u>	<u>周産期に発生した詳細不明の肺出血</u>	<u>P284</u>	<u>新生児のその他の無呼吸</u>
P269	肺出血	P284	新生児無呼吸
P269	咯血	P284	新生児無呼吸発作
P270	Pulmonary dysmaturity	P284	遷延性無呼吸
P270	Wilson Mikity症候群	P284	特発性無呼吸
P270	Wilson-Mikity syndrome	P284	未熟児無呼吸
P270	Wilson-Mikity症候群	P284	無呼吸
<u>P270</u>	<u>ウイルソン・ミキティ<Wilson-Mikity>症候群</u>	P284	無呼吸徐脈発作
P270	ウイルソンミキティ症候群	P284	無呼吸発作
P270	肺の成熟異常	P285	Respiratory failure
P271	BPD	P285	Respiratory failure of newborn
P271	Bronchopulmonary dysplasia originating in the perinatal period	P285	呼吸不全
P271	気管支肺異形成	<u>P285</u>	<u>新生児の呼吸不全</u>
<u>P271</u>	<u>周産期に発生した気管支肺異形成 (症)</u>	P288	congenital chylothorax
P278	Congenital pulmonary fibrosis	P288	congenital pericardial effusion
P278	CPIP	P288	congenital pleural effusion
P278	Other chronic respiratory diseases originating in the perinatal period	P288	Other specified respiratory conditions of newborn
P278	Ventilator lung in newborn	P288	pleuropericardial effusion in fetus and newborn
<u>P278</u>	<u>周産期に発生したその他の慢性呼吸器疾患</u>	P288	Snuffles
P278	新生児における人工呼吸器肺	<u>P288</u>	<u>新生児のその他の明示された呼吸器病態</u>
P278	先天性肺線維症	P288	先天性胸水
		P288	先天性心嚢液貯留
		P288	先天性心嚢水
		P288	先天性乳糜胸
		P288	鼻性呼吸
		P288	鼻閉
		P289	Respiratory condition of newborn, unspecified
		<u>P289</u>	<u>新生児の呼吸器病態, 詳細不明</u>

表 3

P290	congenital cardiac failure	P352	先天性HSV感染症
P290	Neonatal cardiac failure	<u>P352</u>	<u>先天性ヘルペスウイルス「単純ヘルペス」感染症</u>
<u>P290</u>	<u>新生児心不全</u>	P352	先天性ヘルペス感染症
P290	先天性心不全	P352	先天性単純ヘルペス感染症
P291	arrhythmia	P352	全身性HSV感染症
P291	congenital cardiac arrhythmia	P352	全身性ヘルペス感染症
P291	Neonatal cardiac arrhythmia	P353	Congenital viral hepatitis
P291	Neonatal cardiac dysrhythmia	<u>P353</u>	<u>先天性ウイルス性肝炎</u>
P291	上室性期外収縮	P358	Congenital chickenpox
P291	上室性頻脈	P358	Congenital varicella
P291	上室性不整脈	P358	Other congenital viral diseases
P291	心室性期外収縮	<u>P358</u>	<u>その他の先天性ウイルス疾患</u>
P291	心室性頻脈	P358	先天性水痘症
<u>P291</u>	<u>新生児心調律障害</u>	P359	Congenital viral disease,unspecified
P291	新生児不整脈	P359	先天性ウイルス感染症
P291	先天性不整脈	<u>P359</u>	<u>先天性ウイルス疾患、詳細不明</u>
P291	発作性上室性頻脈	P359	先天性全身性ウイルス感染症
P291	不整脈	<u>P360</u>	<u>B群レンサ球菌による新生児の先天性敗血症</u>
P292	Neonatal hypertension	P360	Congenital GBS sepsis
P292	高血圧	P360	GBS sepsis
<u>P292</u>	<u>新生児高血圧</u>	P360	GBS敗血症
P293	Persistent fetal circulation	P360	Sepsis of newborn due to streptococcus, group B
P293	Persistent pulmonary hypertention of the newborn	P360	先天性GBS敗血症
P293	PFC	P361	Congenital streptococcal septicaemia
P293	PPHN	P361	Sepsis of newborn due to other and unspecified streptococci
P293	新生児遷延性肺高血圧	<u>P361</u>	<u>その他および詳細不明のレンサ球菌による新生児の敗血症</u>
P293	新生児遷延性肺高血圧症	P361	先天性溶連菌敗血症
P293	胎児循環残存症	P362	Congenital septicemia due to Staphylococcus aureus
<u>P293</u>	<u>胎児循環持続<遺残></u>	P362	Sepsis of newborn due to Staphylococcus aureus
P294	TMI	<u>P362</u>	<u>黄色ブドウ球菌による新生児の先天性敗血症</u>
P294	Transient myocardial ischaemia of newborn	P362	先天性MRSA敗血症
P294	一過性心筋虚血	P362	先天性黄色ブ菌敗血症
<u>P294</u>	<u>新生児一過性心筋虚血</u>	P363	Congenital staphylococcal septicemia
P295	DCDA	P363	Sepsis of newborn due to other and unspecified staphylococci
P295	Delayed closure of ductus arteriosus	<u>P363</u>	<u>その他および詳細不明のブドウ球菌による新生児の敗血症</u>
P295	PDA in premature infant	P363	先天性ブドウ球菌敗血症
P295	動脈管閉鎖遅延	P363	先天性ブ菌敗血症
P295	未熟児PDA	P364	Congenital E coli septicaemia
P295	未熟児動脈管開存症	P364	Sepsis of newborn due to Escherichia coli
P298	circulatory insufficiency	P364	先天性E coli敗血症
P298	Other cardiovascular disorders originating in the perinatal period	P364	先天性大腸菌敗血症
<u>P298</u>	<u>周産期に発生したその他の心血管障害</u>	<u>P364</u>	<u>大腸菌による新生児の先天性敗血症</u>
P298	循環不全	P365	Sepsis of newborn due to anaerobes
P299	Cardiovascular disorder originating in the perinatal period,unspecified	<u>P365</u>	<u>嫌気性菌による新生児の敗血症</u>
<u>P299</u>	<u>周産期に発生した心血管障害、詳細不明</u>	P365	先天性嫌気性菌敗血症
P350	Congenital rubella pneumonitis	P368	Other bacterial sepsis of newborn
P350	Congenital rubella syndrome	<u>P368</u>	<u>新生児のその他の先天性細菌性敗血症</u>
<u>P350</u>	<u>先天性風疹症候群</u>	P368	先天性敗血症(Campylobacter fetus)
P350	先天性風疹肺臓炎	P368	先天性敗血症(Klebsiella pneumoniae)
P351	Congenital CMV infection	P369	Bacterial sepsis of newborn, unspecified congenital sepsis
P351	Congenital cytomegalovirus infection	P369	Congenital septicemia
P351	先天性CMV感染症	<u>P369</u>	<u>新生児の細菌性敗血症、詳細不明</u>
<u>P351</u>	<u>先天性サイトメガロウイルス感染症</u>	P369	先天性敗血症
P352	Congenital herpes simplex infection	P370	Congenital tuberculosis
P352	Congenital herpesviral[herpes simplex] infection	<u>P370</u>	<u>先天性結核</u>
P352	Congenital herpesviral infection		
P352	新生児HSV感染症		
P352	新生児ヘルペス感染症		

表 4

P371	Congenital toxoplasmosis	P392	Intra-amniotic infection of fetus, not elsewhere classified
P371	Hydrocephalus due to congenital toxoplasmosis	P392	子宮内感染症
P371	先天性トキソプラズマ感染症	<u>P392</u>	<u>胎児の羊水内感染症, 他に分類されないもの</u>
<u>P371</u>	<u>先天性トキソプラズマ症</u>	P392	胎児感染
P371	先天性トキソプラズマ症による水頭症	P392	羊水感染症
P372	Neonatal(disseminated) listeriosis	P393	Congenital urinary tract infection
<u>P372</u>	<u>新生児(播種性)リステリア症</u>	P393	Neonatal urinary tract infection
P372	先天性リステリア感染症	<u>P393</u>	<u>新生児尿路感染症</u>
P373	Congenital falciparum malaria	P393	新生児尿路感染症, 先天性
<u>P373</u>	<u>先天性熱帯熱マラリア</u>	P393	先天性尿路感染症
P374	Other congenital malaria	P394	Neonatal pyoderma
<u>P374</u>	<u>その他の先天性マラリア</u>	P394	Neonatal skin infection
P374	先天性マラリア	P394	新生児臍皮症
P375	congenital candida infection	<u>P394</u>	<u>新生児皮膚感染症</u>
P375	Neonatal candidiasis	P398	Other specified infections specific to the perinatal period
P375	oral thrush	<u>P398</u>	<u>周産期に特異的なその他の明示された感染症</u>
P375	カンジダ感染症	P398	新生児A群溶連菌感染症
P375	陰部カンジダ症	P398	新生児B群溶連菌感染症
P375	口腔カンジダ症	P398	新生児ブドウ球菌感染症
P375	口腔内カンジダ症	P398	新生児大腸菌感染症
P375	新生児カンジダ感染症	P398	新生児緑膿菌感染症
<u>P375</u>	<u>新生児カンジダ症</u>	P399	Infection specific to the perinatal period,unspecified
P375	新生児外陰部カンジダ感染症	P399	neonatal infection
P375	新生児全身性カンジダ感染症	P399	感染症
P375	新生児腸管カンジダ感染症	<u>P399</u>	<u>周産期に特異的な感染症, 詳細不明</u>
P375	新生児肺カンジダ感染症	P399	新生児感染症
P375	新生児皮膚カンジダ感染症	P500	Fetal blood loss from vasa praevia
P375	先天性カンジダ感染症	P500	前置血管からの出血
P375	腸カンジダ症	<u>P500</u>	<u>前置血管からの胎児失血</u>
P375	腸管カンジダ症	P500	前置血管による先天性貧血
P375	鷺口瘡	P500	胎児失血, 前置血管からの
P378	GBS感染症	P501	Fetal blood loss from ruptured cord
P378	Other specified congenital infectious and parasitic diseases	<u>P501</u>	<u>臍帯破裂からの胎児失血</u>
<u>P378</u>	<u>その他の明示された先天性感染症および寄生虫症</u>	P501	臍帯断裂
P378	先天性GBS感染症	P501	臍帯断裂による先天性貧血
P379	Congenital infection	P502	Fetal blood loss from placenta
P379	Congenital infectious or parasitic disease,unspecified	P502	胎児失血, 胎盤からの
P379	先天感染	P502	胎盤出血による先天性貧血
P379	先天性感染症	<u>P502</u>	<u>胎盤からの胎児失血</u>
<u>P379</u>	<u>先天性感染症または寄生虫症, 詳細不明</u>	P503	Haemorrhage into co-twin
P38	Omphalitis	P503	TTTSによる先天性貧血
P38	Omphalitis of newborn with or without mild haemorrhage	<u>P503</u>	<u>双胎の対児への失血</u>
P38	軽度出血を伴うまたは伴わない新生児の臍炎	P504	Haemorrhage into maternal circulation
P38	新生児臍炎	P504	胎児母体間輸血による先天性貧血
P38	臍炎	<u>P504</u>	<u>母体循環への失血</u>
P390	Neonatal infective mastitis	P505	Fetal blood loss from cut ent of co-twin's cord
P390	感染性乳腺炎	<u>P505</u>	<u>双胎の対児の臍帯切断端からの胎児失血</u>
<u>P390</u>	<u>新生児感染性乳腺炎</u>	P505	双胎他児臍帯断端失血による先天性貧血
P391	Neonatal chlamydial conjunctivitis	P508	Other fetal blood loss
P391	Neonatal conjunctivitis and dacryocystitis	<u>P508</u>	<u>その他の胎児失血</u>
P391	Ophthalmia neonatorum	P509	Fetal blood loss, unspecified
P391	新生児ウイルス性結膜炎	P509	Fetal haemorrhage
P391	新生児クラミジア結膜炎	P509	胎児失血
P391	新生児ブドウ球菌性結膜炎	<u>P509</u>	<u>胎児失血, 詳細不明</u>
P391	新生児眼炎	P510	Massive umbilical haemorrhage of newborn
<u>P391</u>	<u>新生児結膜炎および涙囊炎</u>	<u>P510</u>	<u>新生児の大量臍出血</u>
P391	新生児大腸菌性結膜炎	P518	Other umbilical haemorrhages of newborn
P392	Intra-amniotic infection	P518	Slipped umbilical ligature

表 5

P518	新生児のその他の臍出血		haemorrhage of fetus and newborn
P518	臍帯結紮脱落	P526	posterior fossa hemorrhage
P519	Umbilical haemorrhage of newborn,unspecified	P526	後頭蓋窩出血
P519	新生児の臍出血、詳細不明	P526	胎児および新生児の小脳(非外傷性)および後頭蓋窩出血
P519	臍出血	P526	小脳出血
P520	Intraventricular(nontraumatic) haemorrhage, grade 1, of fetus and newborn	P528	Other intracranial (nontraumatic) haemorrhages of fetus and newborn
P520	IVH1	P528	Subdural hemorrhage
P520	IVH1度	P528	胎児および新生児のその他の頭蓋内(非外傷性)出血
P520	SEH	P528	非外傷性硬膜下出血
P520	Subependymal haemorrhage	P529	ICH
P520	上衣下出血	P529	Intracranial haemorrhage
P520	脳室上衣下出血	P529	Intracranial(nontraumatic)haemorrhage of fetus and newborn,unspecified
P520	胎児および新生児の脳室内(非外傷性)出血、第1度	P529	胎児および新生児の頭蓋内(非外傷性)出血、詳細不明
P520	脳室内出血1	P529	頭蓋内出血
P520	脳室内出血1度	P53	Haemorrhagic disease of fetus and newborn
P521	Intraventricular(nontraumatic) haemorrhage, grade 2, of fetus and newborn	P53	Vit. K欠乏性出血
P521	IVH2	P53	Vitamin K deficiency of newborn
P521	IVH2度	P53	ビタミンK欠乏症
P521	脳室内出血2	P53	ビタミンK欠乏性出血
P521	脳室内出血2度	P53	新生児ビタミンK欠乏症
P521	胎児および新生児の脳室内(非外傷性)出血、第2度	P53	新生児出血性疾患
P522	Intraventricular(nontraumatic) haemorrhage, grade 3, of fetus and newborn	P53	胎児および新生児の出血性疾患
P522	IVH3	P540	Neonatal haematemesis
P522	IVH3度	P540	新生児吐血
P522	胎児および新生児の脳室内(非外傷性)出血、第3度	P540	吐血
P522	脳室内出血3	P541	Neonatal melaena
P522	脳室内出血3度	P541	下血
P522	脳室内出血4	P541	新生児メレナ
P522	脳室内出血4度	P541	真性メレナ
P523	intraventricular hemorrhage	P542	Neonatal rectal haemorrhage
P523	IVH	P542	新生児直腸出血
P523	Unspecified intraventricular (nontraumatic) haemorrhages of fetus and newborn	P542	直腸出血
P523	胎児および新生児の詳細不明の脳室内(非外傷性)出血	P543	Other neonatal gastrointestinal haemorrhage
P523	脳室内出血	P543	その他の新生児胃腸出血
P524	Intracerebral hemorrhage	P543	胃出血
P524	Intracerebral(nontraumatic) haemorrhage of fetus and newborn	P543	胃腸出血
P524	periventricular hemorrhage	P543	消化管出血
P524	PVH	P543	上部消化管出血
P524	脳室周囲出血	P543	新生児胃出血
P524	脳実質内出血	P543	新生児消化管出血
P524	脳出血	P543	新生児上部消化管出血
P524	胎児および新生児の脳内(非外傷性)出血	P544	Neonatal adrenal haemorrhage
P524	脳内出血	P544	新生児副腎出血
P525	SAH	P544	副腎出血
P525	Subarachnoid haemorrhage	P545	Neonatal cutaneous haemorrhage
P525	Subarachnoid(nontraumatic) haemorrhage of fetus and newborn	P545	挫傷
P525	胎児および新生児のくも膜下(非外傷性)出血	P545	紫斑
P525	くも膜下出血	P545	新生児皮膚出血
P526	Cerebellar hemorrhage	P545	点状出血
P526	Cerebellar(nontraumatic) and posterior fossa	P545	斑状出血
		P545	表在出血
		P546	Neonatal vaginal haemorrhage
		P546	Pseudomense
		P546	仮性月経
		P546	新生児月経様出血

表 6 BPA-ICD-10自動変換不能病名

病名	BPA-9 コード	ICD-10 コード	自動変換不能 の原因
メビウス症候群	3526	Q870	分類の違い
開放性脊髄腫	74190	Q059	分類の違い
水無脳症	74232	Q043	分類の違い
第1,2鰓弓症候群疑い	74491	Q189	分類の違い
先天性乳房胸	4578	P288	分類の違い
胸水貯留	5118	P288	分類の違い
メスによる分娩損傷	76787	P158	分類の違い
新生児肝炎	77448	P592	分類の違い
福山型先天性筋ジストロフィー	35909	G712	BPA細分類
VSD	74549	Q210	BPA細分類
心内臓症欠損症	74569	Q212	BPA細分類
大動脈縮窄症	74719	Q251	BPA細分類
メッケル憩室	75101	Q470	BPA細分類
Hirschsprung病	75132	Q431	BPA細分類
腸回転異常	75149	Q433	BPA細分類
腸管重複症疑い	75181	Q434	BPA細分類
先天性側湾症	75420	Q675	BPA細分類
先天性副腎過形成(塩喪失型)	25526	E250	BPA細分類
DCM(拡張型心筋症)	4259	I420	ICD10細分類
染色体異常(15p+)	75853	Q923	ICD10細分類
染色体異常(rec(4),dup(q22),inv(4)(q21.1q31))	75859	Q998	ICD10細分類
多発奇形(Cardio-Facial Syndrome)	7597	Q897	ICD10細分類

病名	BPA-9 コード	ICD-10 コード	自動変換不能 の原因
細菌性胃腸炎	0090	A09	周産期以外
全身性ウイルス感染症	0799	B349	周産期以外
エンテロウイルス感染症疑い	0799	B349	周産期以外
腹部菌胞性リンパ管腫	2281	D181	周産期以外
発達遅滞	319	F79	周産期以外
脊髄空洞症	3360	G950	周産期以外
網膜剥離	3618	H334	周産期以外
眼底出血	3628	H356	周産期以外
網膜脈絡膜炎	3632	H309	周産期以外
心タンポナーデ	4239	I319	周産期以外
肺膿瘍	5130	J851	周産期以外
シヨック肺	5185	J80	周産期以外
小顎症	5240	K070	周産期以外
ミルクアレルギー一症候性	55890	K522	周産期以外
肝硬変	57159	K746	周産期以外
肝梗塞疑い	5734	K763	周産期以外
発育障害	78341	R628	周産期以外
術後乳房胸	9973	T818	周産期以外
中心静脈カテ-テル合併症	9999	T859	周産期以外
細菌性結膜炎(MRSA)	3720	H103	周産期以外
食道dysmotility	5305	K224	周産期以外
摂食障害	7833	R633	周産期以外
肺炎(Serratia marcescens)	77007	J156	独自コード
嚥下協調障害	77937	P928	独自コード

表 7 BPA細分類

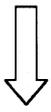
BPA-9	BPA-9病名	ICD-10	ICD-10病名
74540	Roger's disease	Q210	ventricular septal defect
74541	Eisenmenger's disease	Q218	Other congenital malformation of cardiac septa
74542	Gerbode defect		
74548	other specified ventricular septal defect		
74549	unspecified ventricular septal defect		
74560	ostium primum defects	Q212	atrioventricular septal defect
74561	single common atrium		
74562	common atrioventricular canal-type ventricular septal defect		
74563	common atrioventricular canal		
74568	other specified		
74569	endocardial cushion defect NOS		
75130	Total intestinal aganglionosis	Q431	Hirschsprung's disease
75131	Long-segment Hirschsprung's disease		
75132	Short-segment Hirschsprung's disease		
75133	Hirschsprung's disease NOS		
75134	Congenital megacolon		
35900	central core disease	G712	congenital myopathies
35901	myotubular myopathy		
35902	nemaline body disease		
35909	unspecified congenital hereditary muscular dystrophy		
7514	anomalies of intestinal fixation	Q433	congenital malformations of intestinal fixation
75140	malrotation of caecum and colon		
75141	anomalies of mesentery		
75142	congenital adhesions or bands of omentum and peritoneum		
75149	other and unspecified		

表 8 BPA-ICD分類の違い(1)

BPA-9 コード	BPA-9病名	ICD-10 コード	ICD-10病名
5118	pleurisy, other specified forms of effusion, except tuberculosis	J90	pleural effusion, not elsewhere classified
4578	other noninfective disorders of lymphatic channels(chylothorax)	J940	chylous effusion
		P288	other specified respiratory conditions of newborn (pleuropericardial effusion of fetus or newborn)
7410	spina bifida with hydrocephalus	Q050	cervical spina bifida with hydrocephalus
74100	spina bifida aperta , any site, with hydrocephalus	Q051	thoracic spina bifida with hydrocephalus
74101	spina bifida cystica, any site, with Arnold Chiari malformation and hydrocephalus	Q052	lumbar spina bifida with hydrocephalus
74102	spina bifida cystica, any site, with stenosed aqueduct of Sylvius	Q053	sacral spina bifida with hydrocephalus
74103	spina bifida cystica, cervical, with unspecified hydrocephalus	Q054	unspecified spina bifida with hydrocephalus
74104	spina bifida cystica, thoracic, with unspecified hydrocephalus	Q055	cervical spina bifida without hydrocephalus
74105	spina bifida cystica, lumbar, with unspecified hydrocephalus	Q056	thoracic spina bifida without hydrocephalus
74106	spina bifida cystica, sacral, with unspecified hydrocephalus	Q057	lumbar spina bifida without hydrocephalus
74107	spina bifida of any site with hydrocephalus of late onset	Q058	sacral spina bifida without hydrocephalus
74108	other	Q059	spina bifida, unspecified
74109	unspecified		
7419	spina bifida without mention of hydrocephalus		
74190	spina bifida aperta		
74191	spina bifida cystica, cervical		
74192	spina bifida cystica, thoracic		
74193	spina bifida cystica, lumbar		
74194	spina bifida cystica, sacral		
74198	other		
74199	unspecified		

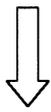
表9 BPA-ICD分類の違い(2)

BPA-9 コード	BPA-9病名	ICD-10 コード	ICD-10病名
7423	congenital hydrocephalus	Q03	congenital hydrocephalus
74230	anomalies of aqueduct of Sylvius	Q030	malformation of aqueduct of Sylvius
74231	atresia of foramina of Magendie and Luschka	Q031	atresia of foramina of Magendie and Luschka
74232	hydranencephaly	Q043	other reduction deformities of brain(hydranencephaly)
74238	other	Q038	other congenital hydrocephalus
74239	unspecified	Q039	congenital hydrocephalus, unspecified
75853	partial trisomy syndromes	Q922	Major partial trisomy
		Q923	Minor partial trisomy
7744	perinatal jaundice due to hepatocellular damage(fetal or neonatal hepatitis)	P592	neonatal jaundice from other and unspecified hepatocellular damage(hepatitis of fetus or newborn)
74440	from hepatitis A	P353	congenital viral hepatitis
77441	from hepatitis B		
77442	insipissated bile syndrome	P591	insipissated bile syndrome
77448	other specified hepatitis		
77449	unspecified		
7678	other birth injury	P15	other birth injury
76780	facial congestion	P150	birth injury to liver
76781	sternomastoid injury	P151	birth injury to spleen
76782	ruptured liver or spleen	P152	sternomastoid injury due to birth injury
76783	trauma from amniocentesis	P153	birth injury to eye
76784	subconjunctival haemorrhage	P154	birth injury to face
76785	other eye injury	P155	birth injury to external genitalia
76786	fat necrosis	P156	subcutaneous fat necrosis due to birth injury
76787	scalpel wound	P158	other specified birth injuries
76788	cerebral oedema	P159	birth injury, unspecified
76789	other and unspecified		



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



要約:医療の標準化が進むなかで、診療録の標準化と電子カルテノ利用が検討されている。現在周産期・新生児の領域で、コンピュータでのデータベース作成に利用できる臨床上実用的な疾病名コードはない。そこで、疾病名コードとして、1990年WHOで作成したICD10疾病コードを採用し、周産期疾患のコード化を試みた。平成7年度は、病名コード導入に向けてのICDコードの利用の手引きを作成した。平成8年度は、ICDデータベース普及に向けての基礎検討として、わが国の主要新生児施設における患者情報管理を目的としたパソコンデータベースの利用状況を調査した。調査の結果は、患者情報管理において、データベースの利用率は高いが、病名コードの利用率は低いことが分かった。利用率の低い理由は病名コードが共通化していないことが挙げられた。そこで本年度は、ICD10の病名コードをベースに病名を共通化することで、利用度の向上を図った。さらに、本年度は、ICD10コードとICD9準拠のBRAコード(英国小児科学会疾病分類コードで、日本の主要新生児施設で利用されている)の自動変換能を検討した。疾患名が標準化されれば、医療情報の共有化が進み、全国の医療機関、保健所や行政機関ではそれをもとに疫学調査、行政施策への反映、治療法の標準化などその応用範囲は広い。

しかし、日本語と英語の違い、産科領域と新生児領域での慣用病名の違いなど現時点では疾患名の統一に多くの問題点があるので、疾患名そのものより共通された病名コードを用いる方が現実的である。